

先生たちのおすすめ本 ～先生はどんな本を読んでいる？～

高校理科 2-4 担任

中村 慎 先生

おすすめ本

『島はぼくらと』

辻村深月/著



瀬戸内海に浮かぶ小さな島が舞台の青春物語です。昔から島に住む人や観光客、島外からの移住者によって、島には複雑な人間関係が形成されています。島ならではのトラブルに巻き込まれながら、高校生たちが成長していきます。ここ広野町は島ではないですが、日本中から生徒や先生、カタリバさんが集まるふたば未来に状況が似ていて、共感できました。また、「コミュニティデザイナー」という職業の人物が登場し、人と人をつなげるこのやりがいや苦勞が描かれています。ふたば未来生が行っている探究活動に通ずるところがあり、地域活性化などのテーマに取り組んでいる生徒は、読んでみてはいかがでしょうか？本校図書室にも置いてありますよ。(紹介文・中村先生)

高校国語科 2-2 担任

関 成利 先生

おすすめ本

『夜露死苦現代詩』

都築響一/著



ふだん見過ごされてしまうリアルな言語表現にスポットを当てた一冊。思いもよらない言葉たちが「詩」となり得るのが興味深い。介護老人のつぶやき、誤変換、怪しい店のキャッチコピー、死刑囚が読んだ俳句、見世物小屋の口上、なぜかあまり研究されない「相田みつを」の詩…。「詩」というとお高いイメージがあるかもしれないが、刺激的で笑えて、それでいて深く印象に残り考えさせられるコトバたちが集約されています。「生々しい」言葉たちを、どうぞ味わってみてください。私たちは自分とは遠い存在のコトバに耳を傾けなければいけないのかも。(紹介文・関先生)

※本号に掲載した画像データの一部は、「openBD プロジェクト」(株式会社カーリル、版權ドットコム)より提供を受け、利用規約を遵守しています。

京都トヨペット様から本の寄贈がありました！

毎年、ふたば未来学園にたくさんの本を寄贈してくださっている京都トヨペット様から、今年も本の寄贈がありました。寄贈された本の中から、図書委員が紹介したい本をピックアップしました！



『遊べる鉱物図鑑』

さとうかよこ/著

#鉱物 #実験 #誕生石

#宝石 #蛍光鉱物

(中学 3-2 図書委員)



『すごすぎる天気図鑑』

荒木健太郎/著

#天気 #理科 #夕焼け

#美しい空と雲 #虹色の飛行機雲

(中学 3-1 図書委員)



『気持ちを表すことばの辞典』

飯間浩明/監修 ツツキエイミ/絵

#ことば #感情 #語彙力

#心を結ぶ #ばらばら眺められる本

(中学 3-1 図書委員)